

# 兵庫県のり漁場環境情報 (東播海域 10 号)

平成29年1月18日発行

兵庫のり研究所

この海域西部沿岸域を中心にユーカンピアが優占して大量発生しています。今回の調査時において、魚住鋼管・林崎新漁場西部あたりまで大阪湾から流入する海水の影響を受けており、その海域では窒素は4～5 μg at/L台の値でした。ユーカンピアによる赤潮（褐色がかった海水）が、主に二見周辺海域以西で確認されており窒素が1～2 μg at/L台の値となっています。気象情報によると今週末から周期的に低気圧が通過した後、冬型の気圧配置となり季節風が予想されます。そのためユーカンピアの拡散・増殖に伴い更に栄養塩が低下することも考えられますので、動向には注意が必要です。

**(水温)** 漁場内平均11.0℃。強い寒気の流入により冷え込む日が続いたため、水温は大きく低下した。

**(塩分)** 平均31.41psu。調査時、下げ潮が残っており前回(31.52psu)より約0.1psu低い。

**(栄養塩、珪藻)** この海域西部の特に地先寄りではユーカンピアが大量増殖しており、この周辺海域では赤潮が確認された。冬型の気圧配置による時化後の調査ということもあり、大阪湾から流入する海水の影響を受けていた海域（水温11℃台以上）においてもユーカンピアが見られる。このことから、今週末の気象状況によっては季節風での更なる拡散が気になりである。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	12.9	11.0	10.2	11.8
窒素	5.1	3.4	4.1	1.8
リン	0.57	0.47	0.43	0.32

(1/10)

(1/15)

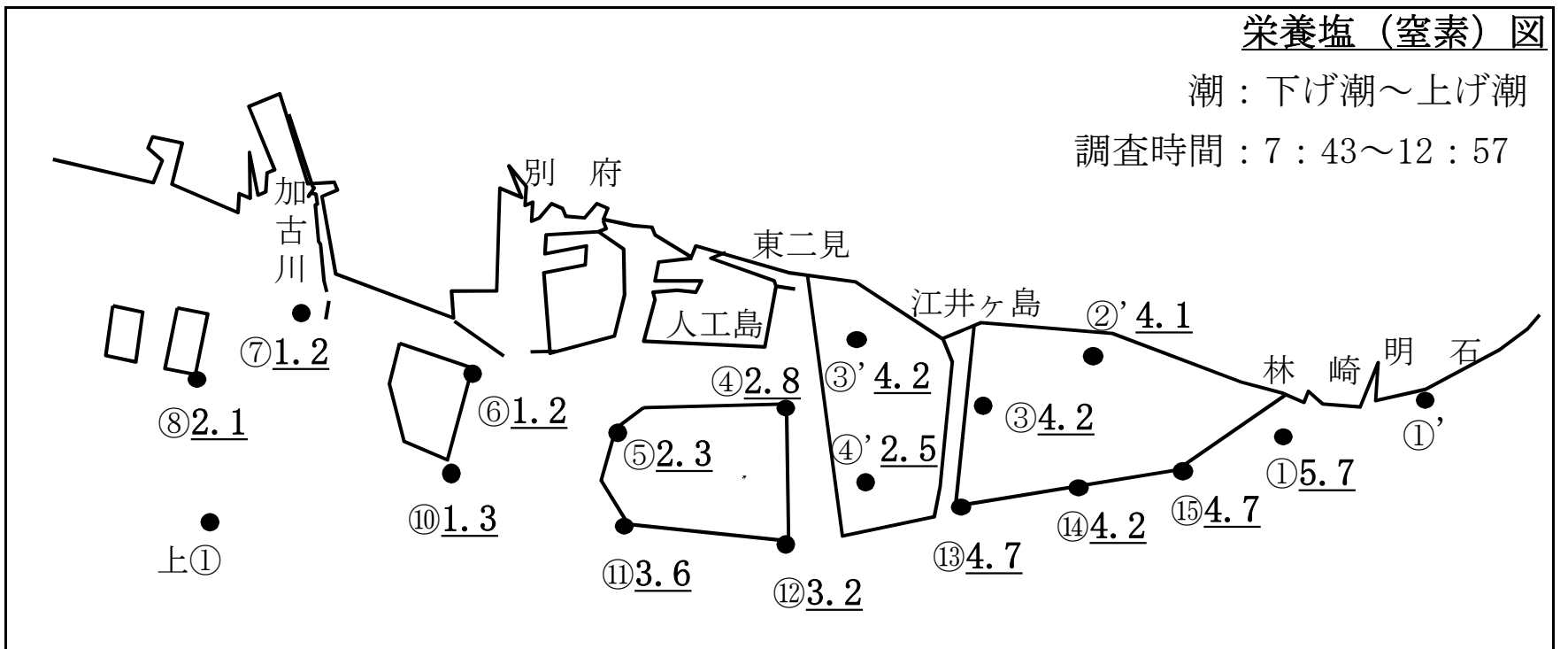
西播地先					
伊保地	水温	10.6℃	伊保沖	水温	10.6℃
	窒素	1.9		窒素	2.1
	リン	0.38		リン	0.42
白浜地	水温	10.9℃	白浜沖	水温	10.7℃
	窒素	2.6		窒素	1.9
	リン	0.42		リン	0.39

平成29年1月18日調査

## 栄養塩（窒素）図

潮：下げ潮～上げ潮

調査時間：7：43～12：57



## 水温図

